

令和4年12月 9日  
秋 田 大 学

## 令和7年度（2025年度）入学者選抜方法及び実施教科・科目等について

秋田大学は、令和7年度（2025年度）入学者選抜において、新高等学校学習指導要領（平成30年3月告示）に対応した入試教科・科目に変更します。

詳しくは、次ページ以降を確認してください。

掲載内容は現時点のものであり、今後の検討状況により変更になる場合があります。

また、秋田大学は令和6年度（2024年度）の開設に向けて、ICT・データサイエンス系の新学部設置および教育文化学部と理工学部の学部改組を計画しています。その計画が順調に進んだ場合には、新学部設置および学部改組後の令和7年度（2025年度）入試教科・科目をお知らせしますので、今後も引き続き本学ホームページを注視してください。

令和7年度（2025年度）入学者選抜における実施教科・科目・配点等

○一般選抜（前期日程・後期日程）

国際資源学部	大学入学共通テスト	教科・科目	．．．．．	1 ページ
	個別学力検査等	教科・科目等	．．．．．	2 ページ
教育文化学部	大学入学共通テスト	教科・科目	．．．．．	3 ページ
	個別学力検査等	教科・科目等	．．．．．	5 ページ
医学部	大学入学共通テスト	教科・科目	．．．．．	6 ページ
	個別学力検査等	教科・科目等	．．．．．	7 ページ
理工学部	大学入学共通テスト	教科・科目	．．．．．	8 ページ
	個別学力検査等	教科・科目等	．．．．．	9 ページ
大学入学共通テストおよび個別学力検査等の配点				
	前期日程	．．．．．	．．．．．	10 ページ
	後期日程	．．．．．	．．．．．	11 ページ

○学校推薦型選抜 \*合格した場合、入学を確約できることを要件とする選抜

[学校推薦型選抜Ⅰ]

教育文化学部	選抜方法等	．．．．．	．．．．．	12 ページ
--------	-------	-------	-------	--------

[学校推薦型選抜Ⅱ]

国際資源学部	大学入学共通テスト	教科・科目	．．．．．	13 ページ
	個別学力検査等	．．．．．	．．．．．	14 ページ
教育文化学部	大学入学共通テスト	教科・科目	．．．．．	15 ページ
	個別学力検査等	．．．．．	．．．．．	17 ページ
医学部	大学入学共通テスト	教科・科目	．．．．．	18 ページ
	個別学力検査等	．．．．．	．．．．．	19 ページ
大学入学共通テストおよび個別学力検査等の配点				20 ページ

○総合型選抜 \*合格した場合、入学を確約できることを要件とする選抜

[総合型選抜Ⅰ]

国際資源学部	選抜方法	．．．．．	．．．．．	21 ページ
教育文化学部	選抜方法	．．．．．	．．．．．	22 ページ
理工学部（出願資格A）	選抜方法，配点	．．．．．	．．．．．	23 ページ
（出願資格B）	選抜方法，配点	．．．．．	．．．．．	24 ページ

[総合型選抜Ⅱ]

医学部	大学入学共通テスト	教科・科目	．．．．．	25 ページ
	個別学力検査等	．．．．．	．．．．．	26 ページ
大学入学共通テストおよび個別学力検査等の配点				27 ページ
理工学部	大学入学共通テスト	教科・科目	．．．．．	28 ページ
	個別学力検査等	．．．．．	．．．．．	29 ページ
大学入学共通テストおよび個別学力検査等の配点				30 ページ

【一般選抜】(前期日程・後期日程)

国際資源学部

【大学入学共通テスト】

教科・科目		国語		地理歴史								公民					数学							理科					外国語				情報									
				地理総合、地理探究	歴史総合、日本史探究	歴史総合、世界史探究	地理総合、歴史総合、公共	旧世界史A	旧世界史B	旧日本史A	旧日本史B	旧地理A	旧地理B	公共、倫理	公共、政治・経済	地理総合、歴史総合、公共	旧現代社会	旧倫理	旧政治・経済	旧倫理、旧政治・経済	数学I、数学A	数学I	旧数学I	旧数学I・旧数学A	数学II、数学B、数学C	旧数学II・旧数学B	旧数学II	旧簿記・会計	旧情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語
国際資源学部	国際資源学科	資源政策コース	前期	①	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	
				1	2								1							2					1				1													
			②	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎
		資源地球科学コース	前期	①	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎
				1	1								1							2					1				1													
			②	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎
	資源開発環境コース	前期	①	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	
			1	1								1							2					1				1														
		②	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎		
	1	1								1							2					1				1																

◎部分は「旧教育課程履修者に対する経過措置」に係る科目です。新教育課程履修者は選択解答できません。

◎は必ず受験を要する科目、×は本学では採用しない科目、○および△は選択して受験を要する科目、その下欄の数字は必要科目数を示します。ただし、△の科目については、選択できる者に制限があります。

【国際資源学部における注意事項】

新旧教育課程履修者共通

- ア 理科で「基礎を付した科目」2科目と「基礎を付さない科目」1科目を選択する場合には、「同一名称を含む科目」を選択することができます。
- イ 大学入学共通テストで1科目を指定しているもののうち、地理歴史・公民の試験時間において2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を第1解答科目、後半に受験した科目を第2解答科目とし、第1解答科目の得点を合格判定に用います。
- ウ 大学入学共通テストで1科目を指定しているもののうち、「基礎を付さない」理科の試験時間において2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を第1解答科目、後半に受験した科目を第2解答科目とし、第1解答科目の得点を合格判定に用います。
- エ 英語にはリスニングテストを含みます。なお、リスニングの受験を免除された者については、リーディング(100点満点)の成績を200点満点に換算して利用します。
- オ それぞれのパターンのいずれかを満たすように受験してください。複数のパターンを満たす場合は、高得点のパターンを合格判定に用います。

新教育課程履修者

- ア 地理歴史、公民、数学および情報において、旧教育課程履修者に対する経過措置科目を選択解答することはできません。
- イ 地理歴史および公民においては、「公共、倫理」と「公共、政治・経済」の組み合わせを選択することはできません。また、「地理総合、歴史総合、公共」を選択した者は、選択解答した問題の出題範囲の科目と同一名称を含む科目の組み合わせを選択することはできません。

旧教育課程履修者

- ア 地理歴史および公民において、新・旧の異なる教育課程の科目を組み合わせで選択解答することはできません。
- イ 地理歴史においては、同一名称のA・B出題科目、公民においては、同一名称を含む出題科目同士を選択することはできません。
- ウ 数学で「簿記・会計」および「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校もしくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者および文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)の者に限ります。

[一般選抜](前期日程・後期日程)

国際資源学部

【個別学力検査等】

日程・教科・科目等 学部・学科・コース			前 期 日 程							後 期 日 程					
			教 科							備考	小論文	記述問題	面接	備考	
			国語	数学	英語	理 科									その他
※1	※2	※3	※4	※5	※6	※7									
国際資源学部	国際資源学科	資源政策コース	◎ 1	×	◎ 1	×	×	×	×	×		◎ 1	×	◎ 1	
		資源地球科学コース	×	◎ 1	◎ 1	○	○	○	○	×	理科は、物理、化学、生物、地学から1科目選択 数学は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C	◎ 1	×	◎ 1	
		資源環境開発コース	×	◎ 1	◎ 1	○	○	○	○	×	理科は、物理、化学、生物、地学から1科目選択 数学は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C	◎ 1	×	◎ 1	

◎は必ず受験を要する科目等、×は受験を要しない科目等、○は選択して受験を要する科目等、その下欄の数字は必要科目等数を示します。

- ※1 現代の国語、言語文化(近代以降の文章。ただし、古文・漢文との融合問題を含むことがあります。)
- ※2 数学は、新教育課程履修者と旧教育課程履修者いずれにも配慮し、新教育課程と旧教育課程の共通の範囲からの出題とします。  
新教育課程: 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲの出題範囲は、高等学校新学習指導要領に記載されている全項目を出題範囲とします。  
ただし、数学Aは「図形の性質」および「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」および「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とします。  
旧教育課程: 出題範囲は高等学校旧学習指導要領の数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学Bとします。なお、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Aの出題範囲は高等学校旧学習指導要領に記載されている全項目を出題範囲とし、数学Bは「数列」および「ベクトル」とします。
- ※3 英語コミュニケーションⅠ、Ⅱ、Ⅲ、論理・表現Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ
- ※4 物理基礎、物理
- ※5 化学基礎、化学
- ※6 生物基礎、生物
- ※7 地学基礎、地学

《英語資格等の活用》

次の(1)から(5)のいずれかの要件を満たしている者は、個別学力検査の「英語」科目を免除し、満点と換算して合否判定します。

(1) TOEFL iBT	61点以上
(2) TOEFL ITP	500点以上
(3) TOEIC L&R	730点以上
(4) IELTS	6.0以上
(5) 英検	準1級以上

- ・令和5年(2023年)1月以降に受験したものを対象とします。
- ・当該スコア等を証明する書類は出願書類と同時に提出する必要があります。
- ・成績証明書の交付には相当期間を要するため、出願期間に留意の上、早めに準備してください。



■は「旧教育課程履修者に対する経過措置」に係る科目です。新教育課程履修者は選択解答できません。

◎は必ず受験を要する科目，×は本学では採用しない科目，○および△は選択して受験を要する科目，その下欄の数字は必要科目数を示します。ただし，△の科目については，選択できる者に制限があります。

〔教育文化学部における注意事項〕

新旧教育課程履修者共通

ア 理科で「基礎を付した科目」2科目と「基礎を付さない科目」1科目を選択する場合には、「同一名称を含む科目」を選択することができます。

イ 大学入学共通テストで1科目を指定しているもののうち，地理歴史・公民の試験時間において2科目受験した場合は，解答順に，前半に受験した科目を第1解答科目，後半に受験した科目を第2解答科目とし，第1解答科目の得点を合格判定に用います。

ウ 大学入学共通テストで1科目を指定しているもののうち，「基礎を付さない」理科の試験時間において2科目受験した場合は，解答順に，前半に受験した科目を第1解答科目，後半に受験した科目を第2解答科目とし，第1解答科目の得点を合格判定に用います。

エ 英語にはリスニングテストを含みます。なお，リスニングの受験を免除された者については，リーディング(100点満点)の成績を200点満点に換算して利用します。

オ それぞれのパターンのいずれかを満たすように受験してください。複数のパターンを満たす場合は，高得点のパターンを合格判定に用います。

新教育課程履修者

ア 地理歴史，公民，数学および情報において，旧教育課程履修者に対する経過措置科目を選択解答することはできません。

イ 地理歴史および公民においては，「公共，倫理」と「公共，政治・経済」の組み合わせを選択することはできません。また，「地理総合，歴史総合，公共」を選択した者は，選択解答した問題の出題範囲の科目と同一名称を含む科目の組み合わせを選択することはできません。

旧教育課程履修者

ア 地理歴史および公民において，新・旧の異なる教育課程の科目を組み合わせで選択解答することはできません。

イ 地理歴史においては，同一名称のA・B出題科目，公民においては，同一名称を含む出題科目同士を選択することはできません。

ウ 数学で「簿記・会計」および「情報関係基礎」を選択解答できる者は，高等学校もしくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者および文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)の者に限ります。

[一般選抜](前期日程・後期日程)

教育文化学部

【個別学力検査等】

日程・教科・科目等		前 期 日 程										後 期 日 程							
		教 科 等										備考	教科 (英語※3)	小論文	記述問題	実技検査	面接	備考	
		国語	数学	英語	理 科				小論文	実技検査	面接								
学部・学科・コース		※1	※2	※3	※4	※5	※6	※7		※8									
教 育 文 化 学 部	学 校 教 育 課	教育実践コース	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×	×	○	×	○	◎	実技検査(音楽, 美術, 体育から一つ選択)または小論文	
		2											1		1				
	学 校 教 育 課	英語教育コース	◎	×	◎	×	×	×	×	◎	×	◎	◎	◎	×	×	◎	◎	英語はスピーキングのみとし, 小論文は英文とする。面接は, 日本語とする。
		1		1						1		1		1					
	学 校 教 育 課	理数教育コース	×	○	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	◎	◎	板書等による記述を課す試験を含む。
		1													1				
学 校 教 育 課	特別支援教育コース	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	◎		
	2											1			1				
学 校 教 育 課	こども発達コース	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	◎	◎		
	2													1		1			
学 校 教 育 課	地域文化学科	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	◎	◎		
	2											1			1				

◎は必ず受験を要する科目等, ×は受験を要しない科目等, ○は選択して受験を要する科目等, その下欄の数字は必要科目等数を示します。

[教育文化学部における注意事項]

※1 現代の国語, 言語文化(近代以降の文章。ただし, 古文・漢文との融合問題を含むことがあります。)

※2 数学は, 新教育課程履修者と旧教育課程履修者いずれにも配慮し, 新教育課程と旧教育課程の共通の範囲からの出題とします。

新教育課程: 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲの出題範囲は, 高等学校新学習指導要領に記載されている全項目を出題範囲とします。ただし, 数学Aは「図形の性質」および「場合の数と確率」, 数学Bは「数列」とし, 数学Cについては理数教育コースが「ベクトル」および「平面上の曲線と複素数平面」, 理数教育コース以外の学科・コースは「ベクトル」を出題範囲とします。

旧教育課程: 出題範囲は, 理数教育コースが高等学校旧学習指導要領の数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学Bとし, 理数教育コース以外の学科・コースは数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学Bとします。なお, 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学Aの出題範囲は高等学校旧学習指導要領に記載されている全項目を出題範囲とし, 数学Bは「数列」および「ベクトル」とします。

※3 英語コミュニケーションⅠ, Ⅱ, Ⅲ, 論理・表現Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ

※4 物理基礎, 物理

※5 化学基礎, 化学

※6 生物基礎, 生物

※7 地学基礎, 地学

※8 実技検査を選択する場合は音楽, 美術または体育のうちからいずれか1教科を選択して受験してください。実技検査の内容は次のとおりです。

【音楽】 次の①, ②を受験してください。

①共通課題・・・ピアノ

②選択課題・・・次の1)から3)のうちから1つを選択して受験してください。

1)ピアノ 2)声楽 3)管楽器, 弦楽器, 打楽器, 和楽器のうちから1つの楽器を選択

【美術】 静物描写 次の①から③の表現方法の中からいずれかを選択した上で受験してください。

①鉛筆 ②木炭 ③水彩

【体育】 次の運動種目のうちから1種目を選択して受験してください。

〈前期日程〉 ①陸上競技(競走, 跳躍または投てき) ②器械運動(跳び箱運動およびマット運動) ③バレーボール ④バスケットボール ⑤サッカー ⑥ハンドボール ⑦卓球 ⑧柔道 ⑨ダンス ⑩基礎運動能力(シャトルラン, 反復横とび, および握力)

〈後期日程〉 ①陸上競技(競走, 跳躍または投てき) ②バレーボール ③バスケットボール ④サッカー ⑤ハンドボール ⑥卓球 ⑦柔道 ⑧ダンス

[一般選抜](前期日程・後期日程)

医学部

【大学入学共通テスト】

教科・科目			受験を要する教科・科目名																																									
学部・学科・専攻	日程	パターン	国語	地理歴史						公民						数学						理科				外国語			情報															
			国語	地理総合、地理探究	歴史総合、日本史探究	歴史総合、世界史探究	地理総合、歴史総合、公共	旧世界史A	旧世界史B	旧日本史A	旧日本史B	旧地理A	旧地理B	公共、倫理	公共、政治・経済	地理総合、歴史総合、公共	旧現代社会	旧倫理	旧政治・経済	旧倫理、旧政治・経済	数学I、数学A	数学I	旧数学I	旧数学I・旧数学A	数学II、数学B、数学C	旧数学II	旧数学II・旧数学B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	情報I	旧情報(仮称)
医学部	医学科	前期	◎	○	○	○	×	×	○	×	○	×	○	○	○	×	×	×	○	◎	×	×	◎	◎	○	×	△	△	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	◎	◎		
		後期	1	1						1						1				1			1																					
	保健学科	看護学専攻 理学療法専攻 作業療法専攻	①	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	×	×	◎	◎	○	×	△	△	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	◎	◎	
			1	1						1						1				1			1																					
			②	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	×	×	◎	◎	○	×	△	△	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	◎	◎
			1	1						1						1				1			1																					
			③	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	×	×	◎	◎	○	×	△	△	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	◎	◎	
			1	2						1						1				2			1			1																		
			④	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	×	×	◎	◎	○	×	△	△	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	◎	◎
			1	2						1						1				1			1			1																		

☒部分は「旧教育課程履修者に対する経過措置」に係る科目です。新教育課程履修者は選択解答できません。

◎は必ず受験を要する科目、×は本学では採用しない科目、○および△は選択して受験を要する科目、その下欄の数字は必要科目数を示します。ただし、△の科目については、選択できる者に制限があります。

〔医学部における注意事項〕

新旧教育課程履修者共通

- ア 理科で「基礎を付した科目」2科目と「基礎を付さない科目」1科目を選択する場合には、「同一名称を含む科目」を選択することができます。
- イ 大学入学共通テストで1科目を指定しているもののうち、地理歴史・公民の試験時間において2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を第1解答科目、後半に受験した科目を第2解答科目とし、第1解答科目の得点を合格判定に用います。
- ウ 大学入学共通テストで1科目を指定しているもののうち、「基礎を付さない」理科の試験時間において2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を第1解答科目、後半に受験した科目を第2解答科目とし、第1解答科目の得点を合格判定に用います。
- エ 英語にはリスニングテストを含みます。なお、リスニングの受験を免除された者については、リーディング(100点満点)の成績を200点満点に換算して利用します。
- オ それぞれのパターンのいずれかを満たすように受験してください。複数のパターンを満たす場合は、高得点のパターンを合格判定に用います。

新教育課程履修者

- ア 地理歴史、公民、数学および情報において、旧教育課程履修者に対する経過措置科目を選択解答することはできません。
- イ 地理歴史および公民においては、「公共、倫理」と「公共、政治・経済」の組み合わせを選択することはできません。また、「地理総合、歴史総合、公共」を選択した者は、選択解答した問題の出題範囲の科目と同一名称を含む科目の組み合わせを選択することはできません。

旧教育課程履修者

- ア 地理歴史および公民において、新・旧の異なる教育課程の科目を組み合わせで選択解答することはできません。
- イ 地理歴史においては、同一名称のA・B出題科目、公民においては、同一名称を含む出題科目同士を選択することはできません。
- ウ 数学で「簿記・会計」および「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校もしくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者および文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)の者に限ります。

[一般選抜](前期日程・後期日程)

医学部

【個別学力検査等】

日程・教科・科目等		前期日程								後期日程					
		教科等							面接	備考	小論文	記述問題	面接	備考	
		国語	数学	英語	理科										
学部・学科等			※1	※2	物理	化学	生物	地学							
医学部	医学科	×	◎	◎	×	×	×	×	◎	数学は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C	◎	×	◎		
			1	1					1		1		1		
	保健学科	看護学専攻	×	×	◎	×	×	×	×	◎		◎	×	◎	
					1					1		1		1	
	理学療法学専攻	×	×	◎	×	×	×	×	◎		◎	×	◎		
				1					1		1		1		
	作業療法学専攻	×	×	◎	×	×	×	×	◎		◎	×	◎		
				1					1		1		1		

◎は必ず受験を要する科目等、×は受験を要しない科目等、○は選択して受験を要する科目等、その下欄の数字は必要科目等数を示します。

- ※1 数学は、新教育課程履修者と旧教育課程履修者いずれにも配慮し、新教育課程と旧教育課程の共通の範囲からの出題とします。  
 新教育課程：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲの出題範囲は、高等学校新学習指導要領に記載されている全項目を出題範囲とします。  
 ただし、数学Aは「図形の性質」および「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」および「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とします。  
 旧教育課程：出題範囲は高等学校旧学習指導要領の数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学Bとします。なお、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Aの出題範囲は高等学校旧学習指導要領に記載されている全項目を出題範囲とし、数学Bは「数列」および「ベクトル」とします。

- ※2 英語コミュニケーションⅠ、Ⅱ、Ⅲ、論理・表現Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ

[一般選抜](前期日程・後期日程)

理工学部

【大学入学共通テスト】

教科・科目		受験を要する教科・科目名																																										
		国語	地理歴史					公民					数学					理科					外国語			情報																		
学部・学科・コース	日程	パターン	国語	地理総合、地理探究	歴史総合、日本史探究	歴史総合、世界史探究	地理総合、歴史総合、公共	旧世界史A	旧世界史B	旧日本史A	旧日本史B	旧地理A	旧地理B	公共、倫理	公共、政治・経済	地理総合、歴史総合、公共	旧現代社会	旧倫理	旧政治・経済	旧倫理、旧政治・経済	数学I、数学A	数学I	旧数学I	旧数学I・旧数学A	数学II、数学B、数学C	旧数学II	旧数学II・旧数学B	旧簿記・会計	旧情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	情報I	旧情報(仮称)
			理工学部	前期後期	①	生命科学科 生命科学コース 物質科学科 応用化学コース 材料理工学コース 数理・電気電子情報学科 数理科学コース 電気電子工学コース 人間情報工学コース システムデザイン工学科 機械工学コース 土木環境工学コース	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎
1	1					1					1					2					1			1																				
②	◎	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	◎	◎	
1	1					1					1					2					1			1																				

☐部分は「旧教育課程履修者に対する経過措置」に係る科目です。新教育課程履修者は選択解答できません。

◎は必ず受験を要する科目、×は本学では採用しない科目、○および△は選択して受験を要する科目、その下欄の数字は必要科目数を示します。ただし、△の科目については、選択できる者に制限があります。

〔理工学部における注意事項〕

新旧教育課程履修者共通

- ア 理科で「基礎を付した科目」2科目と「基礎を付さない科目」1科目を選択する場合には、「同一名称を含む科目」を選択することができます。
- イ 大学入学共通テストで1科目を指定しているもののうち、地理歴史・公民の試験時間において2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を第1解答科目、後半に受験した科目を第2解答科目とし、第1解答科目の得点を合格判定に用います。
- ウ 英語にはリスニングテストを含みます。なお、リスニングの受験を免除された者については、リーディング(100点満点)の成績を200点満点に換算して利用します。
- エ それぞれのパターンのいずれかを満たすように受験してください。

新教育課程履修者

- ア 地理歴史、公民、数学および情報において、旧教育課程履修者に対する経過措置科目を選択解答することはできません。

旧教育課程履修者

- ア 数学で「簿記・会計」および「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校もしくは中等教育学校の専門教育を主とする学科(理数科を除く。)または総合学科の卒業(見込み)者ならびに文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)の者に限ります。

[一般選抜](前期日程・後期日程)

理工学部

【個別学力検査等】

日程・教科・科目等 学部・学科・コース			前 期 日 程							後 期 日 程						
			教 科 等							備考	教科 (数学※1)	小論文	記述問題	実技検査	面接	備考
			国語	数学 ※1	英語	理 科										
			物理 ※2	化学 ※3	生物 ※4	地学										
理	生命科学科	生命科学コース	×	◎	×	○	○	○	×	×	◎	×	×	×	◎	
				1		1					1				1	
工	物質科学科	応用化学コース	×	◎	×	○	○	×	×	×	◎	×	×	×	◎	
		材料理工学コース		1		1					1				1	
学	情報科学科	数理科学コース	×	◎	×	○	○	○	×	×	◎	×	×	×	◎	
		電気電子工学コース 人間情報工学コース		1		1					1				1	
部	サイエンス工学デ	機械工学コース	×	◎	×	○	○	×	×	×	◎	×	×	×	◎	
		土木環境工学コース		1		1					1				1	

◎は必ず受験を要する科目等, ×は受験を要しない科目等, ○は選択して受験を要する科目等, その下欄の数字は必要科目等数を示します。

※1 数学の出題範囲は, 新教育課程履修者と旧教育課程履修者いずれにも配慮し, 新教育課程と旧教育課程の共通の範囲からとします。

新教育課程: 数学 I, 数学 II, 数学 III の出題範囲は, 高等学校新学習指導要領に記載されている全項目を出題範囲とします。

ただし, 数学 A は「図形の性質」および「場合の数と確率」, 数学 B は「数列」, 数学 C は「ベクトル」および「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とします。

旧教育課程: 出題範囲は高等学校旧学習指導要領の数学 I, 数学 II, 数学 III, 数学 A, 数学 B とします。なお, 数学 I, 数学 II, 数学 III, 数学 A の出題範囲は高等学校旧学習指導要領に記載されている全項目を出題範囲とし, 数学 B は「数列」および「ベクトル」とします。

※2 物理基礎, 物理

※3 化学基礎, 化学

※4 生物基礎, 生物

[一般選抜](前期日程)

大学入学共通テストおよび個別学力検査等の配点

学部・学科・課程等			試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	実技検査	小論文	面接	調査書	合計		
国際資源学部	国際資源学科	資源政策コース	大学入学共通テスト	200 (200×1.0×1)	200 (100×1.0×2)		200 (100×1.0×2)	100 (100×1.0×1)	200 (200×1.0×1)	100 (100×1.0×1)					1000	1520	
			個別学力検査等	250					250						20		520
		資源地球科学コース	大学入学共通テスト	200 (200×1.0×1)	50 (100×0.5×1)		200 (100×1.0×2)	200 (100×1.0×2)	200 (200×1.0×1)	100 (100×1.0×1)					950	1420	
		資源開発環境コース	個別学力検査等				200	150	100					20	470		
教育文化学部	学校教育課程	教育実践コース	大学入学共通テスト	120 (200×0.6×1)	※60 (100×0.6×1) ※60 (100×0.6×1)		※60 (100×0.6×1) ※60 (100×0.6×1)	※60 (100×0.6×1) ※60 (100×0.6×1)	120 (200×0.6×1)	60 (100×0.6×1)					600	1010	
			個別学力検査等	#200			#200		#200		#200				10		410
		英語教育コース	大学入学共通テスト	140 (200×0.7)	※70 (100×0.7) ※70 (100×0.7)		※70 (100×0.7) ※70 (100×0.7)	※70 (100×0.7) ※70 (100×0.7)	210 (200×1.5×0.7)	70 (100×0.7)						770	1080
			個別学力検査等	100					注6 125			75	10			310	
		理数教育コース	大学入学共通テスト	140 (200×0.7)	70 (100×0.7)		140 (100×0.7×2)	140 (100×0.7×2)	140 (200×0.7)	70 (100×0.7)						700	1010
	個別学力検査等					*300	*300							10	310		
	特別支援教育コース こども発達コース	大学入学共通テスト	200 (200×1.0×1)	※100 (100×1.0×1) ※100 (100×1.0×1)		※100 (100×1.0×1) ※100 (100×1.0×1)	※100 (100×1.0×1) ※100 (100×1.0×1)	200 (200×1.0×1)	100 (100×1.0×1)						1000	1410	
		個別学力検査等	#200			#200		#200						10	410		
	地域文化学科	大学入学共通テスト	140 (200×0.7×1)	※70 (100×0.7×1) ※70 (100×0.7×1)		※70 (100×0.7×1) ※70 (100×0.7×1)	※70 (100×0.7×1) ※70 (100×0.7×1)	140 (200×0.7×1)	70 (100×0.7×1)						700	1110	
		個別学力検査等	#200			#200		#200						10	410		
医学部	医学科	大学入学共通テスト	100 (200×0.5×1)	50 (100×0.5×1)		100 (100×0.5×2)	200 (100×1.0×2)	100 (200×0.5×1)	50 (100×0.5×1)					600	1000		
		個別学力検査等				100		100					200	400			
	保健学科	看護学専攻	大学入学共通テスト	160 (200×0.8×1)	※80 (100×0.8×1) ※80 (100×0.8×1)		160 (100×0.8×2)	※80 (100×0.8×1) ※80 (100×0.8×1)	160 (200×0.8×1)	80 (100×0.8×1)					800	1000	
			個別学力検査等						100				100	200			
	理学療法専攻 作業療法専攻	大学入学共通テスト	140 (200×0.7×1)	※70 (100×0.7×1) ※70 (100×0.7×1)		140 (200×0.7×2)	※70 (100×0.7×1) ※70 (100×0.7×1)	140 (200×0.7×1)	70 (100×0.7×1)						700	1100	
		個別学力検査等						200				200		400			
理工学部	a	生命科学科 生命科学コース	大学入学共通テスト	100 (200×0.5×1)	50 (100×0.5×1)		200 (100×1.0×2)	200 (100×1.0×2)	200 (200×1.0×1)	100 (100×1.0×1)					850	1270	
		物質科学科 応用化学コース 材料理工学コース 数理・電気電子情報学科	個別学力検査等				250	150						20	420		
	b	数理科学コース 電気電子工学コース 人間情報工学コース システムデザイン工学科	大学入学共通テスト	25 (200×0.125×1)	25 (100×0.25×1)		100 (100×0.5×2)	100 (100×0.5×2)	100 (200×0.5×1)	50 (100×0.5×1)					400	1220	
		機械工学コース 土木環境工学コース	個別学力検査等				500	300						20	820		

注1: 大学入学共通テスト欄の( )内は、大学入学共通テストの素点、傾斜率および科目数を示します。(素点×傾斜率×科目数)

注2: 大学入学共通テストの理科の素点は、「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」2科目選択で100点、「基礎を付さない科目」1科目選択で100点とします。

注3: 大学入学共通テストの外国語で「英語」を選択した場合は、「リーディング」と「リスニング」の配点比率を1:1とします。なお、リスニングの受験を免除された者については、リーディング(100点満点)の成績を200点満点に換算して利用します。

注4: 教育文化学部および医学部保健学科の大学入学共通テスト欄の※印は、このうちから必要科目を選択するものです。

注5: 教育文化学部の個別学力検査欄の#印は2教科を選択し、\*印は1教科を選択するものです。

注6: 教育文化学部学校教育課程英語教育コースの外国語(英語)の配点内訳は、筆記75点、スピーキング50点とします。

注7: 理工学部のa・bにおける個別学力検査の試験問題は、同一のものです。

[一般選抜](後期日程)

大学入学共通テストおよび個別学力検査等の配点

学部・学科・課程等		試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	実技検査	小論文	面接	合計		
国際資源学部	国際資源学科	資源政策コース	大学入学共通テスト (200×1.0×1) 200	200 (100×1.0×2)	200 (100×1.0×2)	200 (100×1.0×2)	100 (100×1.0×1)	200 (200×1.0×1)	100 (100×1.0×1)				1000	1500	
		個別学力検査等									200	300	500		
国際資源学部	国際資源学科	資源地球科学コース	大学入学共通テスト (200×1.0×1) 200	50 (100×0.5×1)	300 (100×1.5×2)	300 (100×1.5×2)	200 (200×1.0×1)	100 (100×1.0×1)					1150	1550	
		資源開発環境コース	個別学力検査等								200	200	400		
教育文化学部	学校教育課程	教育実践コース	大学入学共通テスト (200×0.7×1) 140	※70 (100×0.7×1) ※70 (100×0.7×1)	※70 (100×0.7×1) ※70 (100×0.7×1)	※70 (100×0.7×1) ※70 (100×0.7×1)	140 (200×0.7×1)	70 (100×0.7×1)					700	1050	
		個別学力検査等							#300	#300	50	350			
		英語教育コース	大学入学共通テスト (200×1.0×1) 200	100 (100×1.0×1)	50 (100×0.5×1)	50 (100×0.5×1)	300 (200×1.5×1)	50 (100×0.5×1)						750	1100
		個別学力検査等					100			200	50	350			
		理数教育コース	大学入学共通テスト 200×4/7	100×4/7	100×2×4/7×2	100×2×4/7×2	200×4/7	100×4/7						800	1050
		個別学力検査等									250	250			
特別支援教育コース	大学入学共通テスト (200×1.0×1) 200	※100 (100×1.0×1) ※100 (100×1.0×1)	※100 (100×1.0×1) ※100 (100×1.0×1)	※100 (100×1.0×1) ※100 (100×1.0×1)	200 (200×1.0×1)	100 (100×1.0×1)						1000	1550		
個別学力検査等								250	300	550					
こども発達コース	大学入学共通テスト (200×1.0×1) 200	※100 (100×1.0×1) ※100 (100×1.0×1)	※100 (100×1.0×1) ※100 (100×1.0×1)	※100 (100×1.0×1) ※100 (100×1.0×1)	200 (200×1.0×1)	100 (100×1.0×1)						1000	1550		
個別学力検査等								250 [記述]	300	550					
地域文化学科	大学入学共通テスト (200×0.7×1) 140	※70 (100×0.7×1) ※70 (100×0.7×1)	※70 (100×0.7×1) ※70 (100×0.7×1)	※70 (100×0.7×1) ※70 (100×0.7×1)	140 (200×0.7×1)	70 (100×0.7×1)						700	1150		
個別学力検査等								300	150	450					
医学部	医学科	一般枠	大学入学共通テスト (200×0.75×1) 150	50 (100×0.5×1)	150 (100×0.75×2)	200 (100×1.0×2)	150 (200×0.75×1)	50 (100×0.5×1)					750	1050	
		個別学力検査等								100	200	300			
	秋田県地域枠	大学入学共通テスト (200×0.5×1) 100	50 (100×0.5×1)	100 (100×0.5×2)	100 (100×0.5×2)	100 (200×0.5×1)	50 (100×0.5×1)						500	750	
	個別学力検査等								100	150	250				
保健学科	看護学専攻	大学入学共通テスト (200×0.8×1) 160	※80 (100×0.8×1) ※80 (100×0.8×1)	160 (100×0.8×2)	※80 (100×0.8×1) ※80 (100×0.8×1)	160 (200×0.8×1)	80 (100×0.8×1)						800	1000	
	個別学力検査等								100	100	200				
理学療法専攻 作業療法専攻	大学入学共通テスト (200×0.7×1) 140	※70 (100×0.7×1) ※70 (100×0.7×1)	140 (200×0.7×2)	※70 (100×0.7×1) ※70 (100×0.7×1)	140 (200×0.7×1)	70 (100×0.7×1)						700	1100		
個別学力検査等								200	200	400					
理工学部	生命科学科 生命科学コース 物質科学科 応用化学コース 材料理工学コース 数理・電気電子情報学科 数理科学コース 電気電子工学コース 人間情報工学コース システムデザイン工学科 機械工学コース 土木環境工学コース	大学入学共通テスト (200×0.5×1) 100	50 (100×0.5×1)	200 (100×1.0×2)	200 (100×1.0×2)	200 (200×1.0×1)	100 (100×1.0×1)						850	1150	
		個別学力検査等			100						200	300			

注1: 大学入学共通テスト欄の( )内は、大学入学共通テストの素点、傾斜率および科目数を示します。(素点×傾斜率×科目数)

注2: 大学入学共通テストの理科の素点は、「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」2科目選択で100点、「基礎を付さない科目」1科目選択で100点とします。

注3: 大学入学共通テストの外国語で「英語」を選択した場合は、「リーディング」と「リスニング」の配点比率を1:1とします。なお、リスニングの受験を免除された者については、リーディング(100点満点)の成績を200点満点に換算して利用します。

注4: 教育文化学部および医学部保健学科の大学入学共通テスト欄の※印は、このうちから必要科目を選択するものです。

注5: 教育文化学部の個別学力検査欄の#印は、1教科等を選択するものです。

注6: 教育文化学部学校教育課程こども発達コースの小論文欄は、記述問題の配点を示します。

注7: 医学部医学科の秋田県地域枠の募集については現時点での予定であり、今後変更となる場合もあります。

## [学校推薦型選抜Ⅰ]

### 教育文化学部

学科・課程等		選 抜 方 法 等	
学校 教育 課程	教育実践コース	選抜方法	大学入学共通テストおよび個別学力検査を免除し、調査書、推薦書、志願理由書、実技検査調書、小論文、実技検査（体育）および面接（口頭試問を含む）の結果を総合して判定します。
		個別学力検査等	小論文、実技検査（体育）および面接（口頭試問を含む） 注：小論文は英語の和訳を含みます。口頭試問は、国語、社会、保健体育の基礎学力について行います。

※実技検査は次の運動種目①から⑥のうちから1種目を選択して受験してください。

①陸上競技（競走、跳躍または投てき） ②バレーボール ③サッカー ④卓球 ⑤柔道 ⑥ダンス

[学校推薦型選抜Ⅱ]

国際資源学部

【大学入学共通テスト】

教科・科目		受験を要する教科・科目名																																									
		国語	地理歴史							公民					数学					理科				外国語			情報																
学部・学科・コース	パターン	国語	地理総合、地理探究	歴史総合、日本史探究	歴史総合、世界史探究	地理総合、歴史総合、公共	旧世界史A	旧世界史B	旧日本史A	旧日本史B	旧地理A	旧地理B	公共、倫理	公共、政治・経済	地理総合、歴史総合、公共	旧現代社会	旧倫理	旧政治・経済	旧倫理、旧政治・経済	数学I、数学A	数学I	旧数学I	旧数学I・旧数学A	数学II、数学B、数学C	旧数学II	旧数学II	旧簿記・会計	旧情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	情報I	旧情報(仮称)
		国際資源学部	国際資源学科	資源政策コース	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	◎	◎
1	2							1					1				1			1																							
資源地球科学コース	①		◎	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎			
	1		1							1					2				1			1																					
資源開発環境コース	②		◎	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	△	△	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎			
	1		1							1					2				1			1																					
		②	◎	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	△	△	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎				
		1	1							1					2				1			1																					

◎部分は「旧教育課程履修者に対する経過措置」に係る科目です。新教育課程履修者は選択解答できません。

◎は必ず受験を要する科目，×は本学では採用しない科目，○および△は選択して受験を要する科目，その下欄の数字は必要科目数を示します。ただし，△の科目については，選択できる者に制限があります。

〔国際資源学部における注意事項〕

新旧教育課程履修者共通

- ア 理科で「基礎を付した科目」2科目と「基礎を付さない科目」1科目を選択する場合には、「同一名称を含む科目」を選択することができます。
- イ 英語にはリスニングテストを含みます。なお，リスニングの受験を免除された者については，リーディング（100点満点）の成績を200点満点に換算して利用します。
- ウ 資源地球科学コースと資源開発環境コースの受験者は，それぞれのパターンのいずれかを満たすように受験してください。
- エ 資源政策コースの数学で，2科目受験した場合は，高得点の科目を合格判定に用います。

新教育課程履修者

- ア 地理歴史，公民，数学および情報において，旧教育課程履修者に対する経過措置科目を選択解答することはできません。
- イ 地理歴史および公民においては，「公共、倫理」と「公共、政治・経済」の組み合わせを選択することはできません。また，「地理総合、歴史総合、公共」を選択した者は，選択解答した問題の出題範囲の科目と同一名称を含む科目の組み合わせを選択することはできません。

旧教育課程履修者

- ア 地理歴史および公民において，新・旧の異なる教育課程の科目を組み合わせで選択解答することはできません。
- イ 地理歴史においては，同一名称のA・B出題科目，公民においては，同一名称を含む出題科目同士を選択することはできません。
- ウ 数学で「簿記・会計」および「情報関係基礎」を選択解答できる者は，高等学校もしくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者および文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）の者に限ります。

[学校推薦型選抜Ⅱ]

国際資源学部

【個別学力検査等】

学部・学科・コース		個 別 学 力 検 査 等	
国際資源学部	国際資源学科	資源政策コース	面接
		資源地球科学コース	面接
		資源開発環境コース	面接



☒部分は「旧教育課程履修者に対する経過措置」に係る科目です。新教育課程履修者は選択解答できません。

◎は必ず受験を要する科目，×は本学では採用しない科目，○および△は選択して受験を要する科目，その下欄の数字は必要科目数を示します。ただし，△の科目については，選択できる者に制限があります。

#### 〔教育文化学部における注意事項〕

##### 新旧教育課程履修者共通

- ア 理科で「基礎を付した科目」2科目と「基礎を付さない科目」1科目を選択する場合には、「同一名称を含む科目」を選択することができます。
- イ 大学入学共通テストで1科目を指定しているもののうち、地理歴史・公民の試験時間において2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を第1解答科目、後半に受験した科目を第2解答科目とし、第1解答科目の得点を合格判定に用います。
- ウ 大学入学共通テストで1科目を指定しているもののうち、「基礎を付さない」理科の試験時間において2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を第1解答科目、後半に受験した科目を第2解答科目とし、第1解答科目の得点を合格判定に用います。
- エ 英語にはリスニングテストを含みます。なお、リスニングの受験を免除された者については、リーディング（100点満点）の成績を200点満点に換算して利用します。
- オ それぞれのパターンのいずれかを満たすように受験してください。複数のパターンを満たす場合は、高得点のパターンを合格判定に用います。

##### 新教育課程履修者

- ア 地理歴史、公民、数学および情報において、旧教育課程履修者に対する経過措置科目を選択解答することはできません。
- イ 地理歴史および公民においては、「公共、倫理」と「公共、政治・経済」の組み合わせを選択することはできません。また、「地理総合、歴史総合、公共」を選択した者は、選択解答した問題の出題範囲の科目と同一名称を含む科目の組み合わせを選択することはできません。

##### 旧教育課程履修者

- ア 地理歴史および公民において、新・旧の異なる教育課程の科目を組み合わせで選択解答することはできません。
- イ 地理歴史においては、同一名称のA・B出題科目、公民においては、同一名称を含む出題科目同士を選択することはできません。
- ウ 数学で「簿記・会計」および「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校もしくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者および文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）の者に限りま

## [学校推薦型選抜Ⅱ]

教育文化学部

【個別学力検査等】

学部・課程・コース		個 別 学 力 検 査 等	
教育文化学部	学校教育課程	教育実践コース	小論文および面接, または実技検査(音楽・美術)および面接
		英語教育コース	面接(英語スピーキングを含む。)
		理数教育コース	面接(数学または理科の板書等による記述を課す試問を含む。)
		こども発達コース	小論文および面接(口頭試問を含む。)
	地域文化学科	小論文および面接	

\*理数教育コースの面接の試問について

・数学または理科から1教科を選択します。

・数学は, 新教育課程履修者と旧教育課程履修者いずれにも配慮し, 新教育課程と旧教育課程の共通の範囲からの出題とします。

新教育課程: 出題範囲は数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学B, 数学Cとします。なお, 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲの出題範囲は, 高等学校新学習指導要領に記載されている全項目を出題範囲とし, 数学Aは「図形の性質」および「場合の数と確率」, 数学Bは「数列」, 数学Cは「ベクトル」および「平面上の曲線と複素数平面」とします。

旧教育課程: 出題範囲は, 高等学校旧学習指導要領の数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学Bとします。なお, 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学Aの出題範囲は高等学校旧学習指導要領に記載されている全項目を出題範囲とし, 数学Bは「数列」および「ベクトル」とします。

・理科の場合は, 物理(物理基礎・物理), 化学(化学基礎・化学), 生物(生物基礎・生物), 地学(地学基礎・地学)から1科目を選択します。

※教育実践コースの実技検査は音楽または美術のいずれかを選択して受験してください。

実技検査の内容は次のとおりです。

【音楽】 次の1～3のジャンルから2つを選択し, 演奏する。

1. ピアノ
2. 声楽
3. 管楽器, 弦楽器, 打楽器, 和楽器のうちから1つの楽器を選択

【美術】 基礎的な立体および平面の造形

[学校推薦型選抜Ⅱ]

医学部医学科

【大学入学共通テスト】

教科・科目		受験を要する教科・科目名																																									
		国語	地理歴史						公民					数学						理科				外国語			情報																
学部・学科・専攻	パターン	国語	地理総合、地理探究	歴史総合、日本史探究	歴史総合、世界史探究	地理総合、歴史総合、公共	旧世界史A	旧世界史B	旧日本史A	旧日本史B	旧地理A	旧地理B	公共、倫理	公共、政治・経済	地理総合、歴史総合、公共	旧現代社会	旧倫理	旧政治・経済	旧倫理、旧政治・経済	数学Ⅰ、数学A	数学Ⅰ	旧数学Ⅰ	旧数学Ⅰ・旧数学A	数学Ⅱ、数学B、数学C	旧数学Ⅱ	旧数学Ⅱ	旧簿記・会計	旧情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	情報Ⅰ	旧情報(仮称)
		医学部	医学科	◎	○	○	○	×	×	○	×	○	×	○	○	○	×	×	×	×	○	◎	×	×	◎	◎	○	×	△	△	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	◎
		1	1						1						1				2				1			1																	

☐部分は「旧教育課程履修者に対する経過措置」に係る科目です。新教育課程履修者は選択解答できません。

◎は必ず受験を要する科目，×は本学では採用しない科目，○および△は選択して受験を要する科目，その下欄の数字は必要科目数を示します。ただし，△の科目については，選択できる者に制限があります。

【医学部における注意事項】

新旧教育課程履修者共通

- ア 大学入学共通テストで1科目を指定しているもののうち，地理歴史・公民の試験時間において2科目受験した場合は，解答順に，前半に受験した科目を第1解答科目，後半に受験した科目を第2解答科目とし，第1解答科目の得点を合格判定に用います。
- イ 英語にはリスニングテストを含みます。なお，リスニングの受験を免除された者については，リーディング（100点満点）の成績を200点満点に換算して利用します。

新教育課程履修者

- ア 地理歴史，公民，数学および情報において，旧教育課程履修者に対する経過措置科目を選択解答することはできません。

旧教育課程履修者

- ア 数学で「簿記・会計」および「情報関係基礎」を選択解答できる者は，高等学校もしくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者および文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）の者に限ります。

[学校推薦型選抜Ⅱ]

医学部医学科

【個別学力検査等】

学部・学科		個 別 学 力 検 査 等
医学部	医学科	小論文および面接

## [学校推薦型選抜Ⅱ]

### 大学入学共通テストおよび個別学力検査等の配点

学部・学科・課程等		試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	実技検査	小論文	面接	合計	
国際資源学部	国際資源学科	資源政策コース	大学入学共通テスト 200 (200×1.0×1)	200 (100×1.0×2)		100 (100×1.0×1)		200 (200×1.0×1)	100 (100×1.0×1)				800	1200
		個別学力検査等										400	400	
		資源地球科学コース	大学入学共通テスト 200 (200×1.0×1)			300 (100×1.5×2)	300 (100×1.5×2)	200 (200×1.0×1)	100 (100×1.0×1)					1100
	個別学力検査等										350	350		
	資源開発環境コース	大学入学共通テスト 200 (200×1.0×1)			300 (100×1.5×2)	300 (100×1.5×2)	200 (200×1.0×1)	100 (100×1.0×1)					1100	1450
	個別学力検査等										350	350		
教育文化学部	学校教育課程	教育実践コース	大学入学共通テスト 120 (200×0.6×1)	※60 (100×0.6×1)	※60 (100×0.6×1)	※60 (100×0.6×1)	※60 (100×0.6×1)	120 (200×0.6×1)	60 (100×0.6×1)				600	1000
		個別学力検査等		※60 (100×0.6×1)	※60 (100×0.6×1)	※60 (100×0.6×1)	※60 (100×0.6×1)			#200	#200	200	400	
	英語教育コース	大学入学共通テスト 200 (200×1.0×1)	100 (100×1.0×1)	50 (100×0.5×1)	50 (100×0.5×1)	300 (200×1.5×1)							700	1000
		個別学力検査等										300	300	
	理数教育コース	大学入学共通テスト 140 (200×0.7)	70 (100×0.7)	140 (100×0.7×2)	140 (100×0.7×2)	140 (200×0.7)	70 (100×0.7)						700	1000
		個別学力検査等										300	300	
	子ども発達コース	大学入学共通テスト 100 (200×0.5×1)	※50 (100×0.5×1)	※50 (100×0.5×1)	※50 (100×0.5×1)	※50 (100×0.5×1)	100 (200×0.5×1)	50 (100×0.5×1)					500	800
		個別学力検査等		※50 (100×0.5×1)	※50 (100×0.5×1)	※50 (100×0.5×1)					200	100	300	
	地域文化学科	大学入学共通テスト #100 (200×0.5×1)					#100 (200×0.5×1)						100	500
		個別学力検査等									200	200	400	
医学科	大学入学共通テスト 100 (200×0.5×1)	50 (100×0.5×1)	100 (100×0.5×2)	100 (100×0.5×2)	100 (200×0.5×1)	50 (100×0.5×1)						500	750	
	個別学力検査等									100	150	250		

注1: 大学入学共通テスト欄の( )内は、大学入学共通テストの素点、傾斜率および科目数を示します。(素点×傾斜率×科目数)

注2: 大学入学共通テストの理科の素点は、「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」2科目選択で100点、「基礎を付さない科目」1科目選択で100点とします。

注3: 大学入学共通テストの外国語で「英語」を選択した場合は、「リーディング」と「リスニング」の配点比率を1:1とします。なお、リスニングの受験を免除された者については、リーディング(100点満点)の成績を200点満点に換算して利用します。

注4: 教育文化学部の大学入学共通テスト欄の※印は、このうちから必要科目を選択するものです。

注5: 教育文化学部学校教育課程教育実践コースの個別学力検査欄の#印は、1教科等を選択するものです。

注6: 教育文化学部地域文化学科の大学入学共通テスト欄の#印はどちらかの1教科を選択するものですが、2教科とも受験した場合は、高得点の教科を合格判定に利用します。

[総合型選抜 I]

国際資源学部

選抜方法

学 科	コ ー ス	実 施 教 科 等	
		教科等	採点・評価の観点, 基準等
国際資源学科	資源政策コース	小論文	日本語および英語の文章を題材にしていくつかの設問をします。「知識・技能」, 「思考力・判断力・表現力」を重点的に評価します。計算問題を含むことがあります。
		面接	いくつかの質問を英語で行います。いくつかの質問には英語で答えてもらいます。「知識・技能」, 「思考力・判断力・表現力」, 「主体性・多様性・協働性」を重点的に評価します。
	資源地球科学コース	小論文	「知識・技能」, 「思考力・判断力・表現力」を重点的に評価します。計算問題を含むことがあります。
		面接	いくつかの質問を英語で行います。いくつかの質問には英語で答えてもらいます。「知識・技能」, 「思考力・判断力・表現力」, 「主体性・多様性・協働性」を重点的に評価します。
	資源開発環境コース	小論文	「知識・技能」, 「思考力・判断力・表現力」を重点的に評価します。計算問題を含むことがあります。
		面接	いくつかの質問には英語で答えてもらいます。「知識・技能」, 「思考力・判断力・表現力」, 「主体性・多様性・協働性」を重点的に評価します。

[総合型選抜Ⅰ]

教育文化学部

選抜方法

学 科	実 施 教 科 等	
	教科等	採点・評価の観点, 基準等
地域文化学科	小論文	社会や文化に関する課題文に提起されている問題点を的確に読み取り, 高等学校等までで学んだ基礎知識に基づいてその問題点を考察し, 自分の見解を論理的かつ説得力を持って文章化する能力をみます。
	プレゼンテーション ※	地域文化学科における人材養成の目的・目標をよく理解したうえで, 地域の方々と連携した活動または国際交流活動を主体的・継続的に行っているかをみます。また, その活動内容を明確かつ分かりやすく表現できる能力をみます。
	面接	地域文化学科における人材養成の目的・目標をよく理解したうえで, 志望理由および入学後の学修の目標等を明確かつ簡潔に表現できる能力をみます。さらに, 地域連携・国際交流活動内容記載書に記載された活動とその意義について明確かつ分かりやすく説明できる能力および主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度をみます。

※プレゼンテーションでは, 資料の使用も可としますがパソコン等の機材は大学側では準備しません。

**[総合型選抜Ⅰ] (出願資格A)**

理工学部

**【選抜方法】**

学 科	コ ー ス	実 施 教 科 等
生 命 科 学 科	生命科学コース	次に実施する検査の結果を総合的に評価して選抜します。 ① 講義を受講した後、その内容に係る課題に対する解答をレポートにまとめ、提出する。 ② 面接[理科(化学基礎, 生物基礎のいずれかを選択)の基礎学力に関する試問を含む。]
物 質 科 学 科	応用化学コース	次に実施する検査の結果を総合的に評価して選抜します。 ① 講義を受講した後、その内容に係る課題に対する解答をレポートにまとめ、提出する。 ② 面接(物理基礎, 化学基礎の基礎学力に関する試問を含む。)
	材料理工学コース	次に実施する検査の結果を総合的に評価して選抜します。 ① 講義を受講した後、その内容に係る課題に対する解答をレポートにまとめ、提出する。 ② 面接(物理基礎, 化学基礎の基礎学力に関する試問を含む。)
数 理 ・ 電 気 電 子 情 報 学 科	数理科学コース	次に実施する検査の結果を総合的に評価して選抜します。 ① 講義を受講した後、その内容に係る課題に対する解答をレポートにまとめ、提出する。 ② 面接(数学*の基礎学力に関する試問を含む。)
	電気電子工学コース	次に実施する検査の結果を総合的に評価して選抜します。 ① 講義を受講した後、その内容に係る課題に対する解答をレポートにまとめ、提出する。 ② 面接(数学*, 物理基礎の基礎学力に関する試問を含む。)
	人間情報工学コース	次に実施する検査の結果を総合的に評価して選抜します。 ① 講義を受講した後、その内容に係る課題に対する解答をレポートにまとめ、提出する。 ② 面接(数学*分野に関する知識についての質問を含む。)
シ ス テ ム デ ザ イン 工 学 科	機械工学コース	次に実施する検査の結果を総合的に評価して選抜します。 ① 講義を受講した後、その内容に係る課題に対する解答をレポートにまとめ、提出する。 ② 面接(数学*, 物理基礎の基礎学力に関する試問を含む。)
	土木環境工学コース	次に実施する検査の結果を総合的に評価して選抜します。 ① 講義を受講した後、その内容に係る課題に対する解答をレポートにまとめ、提出する。 ② 面接(数学*, 物理基礎の基礎学力に関する試問を含む。)

\* 数学の出題範囲は、新教育課程履修者と旧教育課程履修者いずれにも配慮し、以下のとおり新教育課程と旧教育課程の共通の範囲からとします。

新教育課程: 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学B, 数学Cとします。数学Ⅰ, 数学Ⅱの出題範囲は、高等学校新学習指導要領に記載されている全項目を出題範囲とします。ただし、数学Aは「図形の性質」および「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」を出題範囲とします。

旧教育課程: 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学Bとします。数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Aの出題範囲は高等学校旧学習指導要領に記載されている全項目を出題範囲とします。ただし、数学Bは「数列」および「ベクトル」を出題範囲とします。

**【配点】**

学部・学科・コース		講義レポート	面 接	合 計
理 工 学 部	生命科学科 生命科学コース	30	70	100
	物質科学科 応用化学コース			
	材料理工学コース			
	数理・電気電子情報学科 数理科学コース			
	電気電子工学コース			
	人間情報工学コース			
	システムデザイン工学科 機械工学コース			
	土木環境工学コース			

## 【総合型選抜Ⅰ】（出願資格B）

理工学部

### 【選抜方法】

学 科	コ ー ス	実 施 教 科 等
生 命 科 学 科	生命科学コース	次に実施する検査の結果を総合的に評価して選抜します。 ① 講義を受講した後、その内容に係る課題に対する解答をレポートにまとめ、提出する。 ② 面接[理科(化学基礎, 生物基礎のいずれかを選択)の基礎学力に関する試問を含む。]
物 質 科 学 科	応用化学コース	次に実施する検査の結果を総合的に評価して選抜します。 ① 講義を受講した後、その内容に係る課題に対する解答をレポートにまとめ、提出する。 ② 面接(物理基礎, 化学基礎の基礎学力に関する試問を含む。)
	材料理工学コース	次に実施する検査の結果を総合的に評価して選抜します。 ① 講義を受講した後、その内容に係る課題に対する解答をレポートにまとめ、提出する。 ② 面接(物理基礎, 化学基礎の基礎学力に関する試問を含む。)
数 理 ・ 電 気 電 子 情 報 学 科	電気電子工学コース	次に実施する検査の結果を総合的に評価して選抜します。 ① 講義を受講した後、その内容に係る課題に対する解答をレポートにまとめ、提出する。 ② 面接(数学*, 物理基礎の基礎学力に関する試問を含む。)
	人間情報工学コース	次に実施する検査の結果を総合的に評価して選抜します。 ① 講義を受講した後、その内容に係る課題に対する解答をレポートにまとめ、提出する。 ② 面接(数学*分野に関する知識についての質問を含む。)
シ ス テ ム デ ザ イ ン 工 学 科	機械工学コース	次に実施する検査の結果を総合的に評価して選抜します。 ① 講義を受講した後、その内容に係る課題に対する解答をレポートにまとめ、提出する。 ② 面接(数学*, 物理基礎の基礎学力に関する試問を含む。)
	土木環境工学コース	次に実施する検査の結果を総合的に評価して選抜します。 ① 講義を受講した後、その内容に係る課題に対する解答をレポートにまとめ、提出する。 ② 面接(数学*, 物理基礎の基礎学力に関する試問を含む。)

\* 数学の出題範囲は、新教育課程履修者と旧教育課程履修者いずれにも配慮し、以下のとおり新教育課程と旧教育課程の共通の範囲からとします。

新教育課程: 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学B, 数学Cとします。数学Ⅰ, 数学Ⅱの出題範囲は、高等学校新学習指導要領に記載されている全項目を出題範囲とします。ただし、数学Aは「図形の性質」および「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」を出題範囲とします。

旧教育課程: 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学Bとします。数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Aの出題範囲は高等学校旧学習指導要領に記載されている全項目を出題範囲とします。ただし、数学Bは「数列」および「ベクトル」を出題範囲とします。

### 【配点】

学部・学科・コース		講義レポート	面 接	合 計
理 工 学 部	生命科学科 生命科学コース	30	70	100
	物質科学科 応用化学コース			
	材料理工学コース			
	数理・電気電子情報学科 電気電子工学コース			
	人間情報工学コース			
	システムデザイン工学科 機械工学コース			
	土木環境工学コース			

[総合型選抜Ⅱ]

医学部保健学科

【大学入学共通テスト】

教科・科目		受験を要する教科・科目名																																									
		国語	地理歴史						公民						数学						理科				外国語				情報														
学部・学科・専攻	パターン	国語	地理総合、地理探究	歴史総合、日本史探究	歴史総合、世界史探究	地理総合、歴史総合、公共	旧世界史A	旧世界史B	旧日本史A	旧日本史B	旧地理A	旧地理B	公共、倫理	公共、政治・経済	地理総合、歴史総合、公共	旧現代社会	旧倫理	旧政治・経済	旧倫理、旧政治・経済	数学Ⅰ、数学A	数学Ⅰ	旧数学Ⅰ	旧数学Ⅰ・旧数学A	数学Ⅱ、数学B、数学C	旧数学Ⅱ	旧数学Ⅱ	旧簿記・会計	旧情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	情報Ⅰ	旧情報(仮称)
		医学部 保健学科	看護学専攻	①	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	×	×	◎	◎	○	×	△	△	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	◎
1	1										1		1		2		1				1																						
②	◎			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	×	×	◎	◎	○	×	△	△	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	◎	◎
1	1										1		1		1				1																								
理学療法学専攻 作業療法学専攻	①		◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	×	×	◎	◎	○	×	△	△	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	◎	◎	
	1		1										1		1		2		1		1				1																		
	②		◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	×	×	◎	◎	○	×	△	△	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	◎	◎	
	1		1										1		1		2				1				1																		
③	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	×	×	◎	◎	○	×	△	△	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	◎	◎				
	1	2										1		1		2		1				1																					
④	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	×	×	◎	◎	○	×	△	△	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	◎	◎			
1	2										1		1		1				1				1																				

◎部分は「旧教育課程履修者に対する経過措置」に係る科目です。新教育課程履修者は選択解答できません。

◎は必ず受験を要する科目、×は本学では採用しない科目、○および△は選択して受験を要する科目、その下欄の数字は必要科目数を示します。ただし、△の科目については、選択できる者に制限があります。

【医学部における注意事項】

新旧教育課程履修者共通

- ア 理科で「基礎を付した科目」2科目と「基礎を付さない科目」1科目を選択する場合には、「同一名称を含む科目」を選択することができます。
- イ 大学入学共通テストで1科目を指定しているもののうち、地理歴史・公民の試験時間において2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を第1解答科目、後半に受験した科目を第2解答科目とし、第1解答科目の得点を合格判定に用います。
- ウ 大学入学共通テストで1科目を指定しているもののうち、「基礎を付さない」理科の試験時間において2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を第1解答科目、後半に受験した科目を第2解答科目とし、第1解答科目の得点を合格判定に用います。
- エ 英語にはリスニングテストを含みます。なお、リスニングの受験を免除された者については、リーディング(100点満点)の成績を200点満点に換算して利用します。
- オ それぞれのパターンのいずれかを満たすように受験してください。複数のパターンを満たす場合は、高得点のパターンを合格判定に用います。

新教育課程履修者

- ア 地理歴史、公民、数学および情報において、旧教育課程履修者に対する経過措置科目を選択解答することはできません。
- イ 地理歴史および公民においては、「公共、倫理」と「公共、政治・経済」の組み合わせを選択することはできません。また、「地理総合、歴史総合、公共」を選択した者は、選択解答した問題の出題範囲の科目と同一名称を含む科目の組み合わせを選択することはできません。

旧教育課程履修者

- ア 地理歴史および公民において、新・旧の異なる教育課程の科目を組み合わせで選択解答することはできません。
- イ 地理歴史においては、同一名称のA・B出題科目、公民においては、同一名称を含む出題科目同士を選択することはできません。
- ウ 数学で「簿記・会計」および「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校もしくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者および文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)の者に限ります。

[総合型選抜Ⅱ]

医学部保健学科

選抜方法【個別学力検査等】

学部・学科・専攻		実 施 教 科 等	
		教科等	採点・評価の観点, 基準等
医 学 部	看護学専攻	小論文	医療技術者としての適性と資質を判断するため, 思考力, 表現力, 判断力などをみます。
		面 接	地域における医療に貢献したいという強い意欲, 人の健康・生活に対する関心や基本的理解, 学習意欲と目的意識について評価します。出願書類(自己推薦書, 調査書)を面接の参考資料とし, 主体性を持って様々な人々と協調する態度を評価します。
	理学療法学専攻	小論文	医療技術者としての適性と資質を判断するため, 思考力, 表現力, 判断力などをみます。
		面 接	理学療法士としての適性と資質, 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を判断します。そのため, 思考力, 判断力, 表現力などに加え, 超少子高齢社会, 及び地域社会への関心や貢献するための意欲・態度, コミュニケーション能力, 協調性などをみます。出願書類(自己推薦書, 調査書)を面接の参考資料とします。
	作業療法学専攻	小論文	医療技術者としての適性と資質を判断するため, 思考力, 表現力, 判断力などをみます。
		面 接	地域医療に貢献する強い意欲, 人の健康・生活に対する関心や理解, 学習意欲と目的意識, 他者への共感とコミュニケーション能力, 協調性などをみます。出願書類(自己推薦書, 調査書)を面接の参考資料とします。
保健学科			

## [総合型選抜Ⅱ]

### 医学部保健学科

#### 大学入学共通テストおよび個別学力検査等の配点

学部・学科・専攻		試験の区分	国語	地歴公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	面接	合計
医学部 保健学科	看護学専攻	大学入学共通テスト	200 (200×1.0×1)	100 (100×1.0×1)	200 (100×1.0×2)	100 (100×1.0×1)	200 (200×1.0×1)	100 (100×1.0×1)			900
		個別学力検査等							200	200	400
	理学療法学専攻 作業療法学専攻	大学入学共通テスト	200 (200×1.0×1)	※100 (100×1.0×1) ※100 (100×1.0×1)	200 (200×1.0×2)	※100 (100×1.0×1) ※100 (100×1.0×1)	200 (200×1.0×1)	100 (100×1.0×1)			1000
		個別学力検査等							200	300	500

注1: 大学入学共通テスト欄の( )内は、大学入学共通テストの素点、傾斜率および科目数を示します。(素点×傾斜率×科目数)

注2: 大学入学共通テストの理科の素点は、「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」2科目選択で100点、「基礎を付さない科目」1科目選択で100点とします。

注3: 大学入学共通テストの外国語で「英語」を選択した場合は、「リーディング」と「リスニング」の配点比率を1:1とします。なお、リスニングの受験を免除された者については、リーディング(100点満点)の成績を200点満点に換算して利用します。

注4: 大学入学共通テスト欄の※印は、このうちから必要科目を選択するものです。

注5: 大学入学共通テストの合計得点は、合格者を決定する際に、本学医学部保健学科が定める基準を満たしているか否かの判定に使用します。

[総合型選抜Ⅱ]

理工学部

【大学入学共通テスト】

教科・科目		受験を要する教科・科目名																																									
		国語	地理歴史						公民						数学						理科				外国語			情報															
学部・学科・コース	パターン	国語	地理総合、地理探究	歴史総合、日本史探究	歴史総合、世界史探究	地理総合、歴史総合、公共	旧世界史A	旧世界史B	旧日本史A	旧日本史B	旧地理A	旧地理B	公共、倫理	公共、政治・経済	地理総合、歴史総合、公共	旧現代社会	旧倫理	旧政治・経済	旧倫理、旧政治・経済	数学Ⅰ、数学A	数学Ⅰ	旧数学Ⅰ	旧数学Ⅰ・旧数学A	数学Ⅱ、数学B、数学C	旧数学Ⅱ	旧数学Ⅱ・旧数学B	旧簿記・会計	旧情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	情報Ⅰ	旧情報(仮称)
		理工学部	①	生命科学科 生命科学コース 物質科学科 応用化学コース 材料理工学コース 数理・電気電子情報学科 数理学科コース	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	△	△	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎
電気電子工学コース 人間情報工学コース システムデザイン工学科 機械工学コース 土木環境工学コース	×			×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	△	△	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	◎	◎		
																			1			1					2			1				1					1				
																				1			1								2				1				1				

部分(点線)は「旧教育課程履修者に対する経過措置」に係る科目です。新教育課程履修者は選択解答できません。

◎は必ず受験を要する科目、×は本学では採用しない科目、○および△は選択して受験を要する科目、その下欄の数字は必要科目数を示します。ただし、△の科目については、選択できる者に制限があります。

【理工学部における注意事項】

新旧教育課程履修者共通

- ア 理科で「基礎を付した科目」2科目と「基礎を付さない科目」1科目を選択する場合には、「同一名称を含む科目」を選択することができます。
- イ 英語にはリスニングテストを含みます。なお、リスニングの受験を免除された者については、リーディング(100点満点)の成績を200点満点に換算して利用します。
- ウ それぞれのパターンのいずれかを満たすように受験してください。

新教育課程履修者

- ア 数学および情報において、旧教育課程履修者に対する経過措置科目を選択解答することはできません。

旧教育課程履修者

- ア 数学で「簿記・会計」および「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校もしくは中等教育学校の専門教育を主とする学科(理数科を除く。)または総合学科の卒業(見込み)者ならびに文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)の者に限ります。

[総合型選抜Ⅱ]

理工学部

選抜方法【個別学力検査等】

学部・学科・コース		個別学力検査等	
理工学部	生命科学科	生命科学コース	面接
	物質科学科	応用化学コース	面接
		材料理工学コース	面接
	数理・電気電子・情報工学	数理科学コース	面接
		電気電子工学コース	面接
		人間情報工学コース	面接
	システムデザイン工学科	機械工学コース	面接
		土木環境工学コース	面接

## [総合型選抜Ⅱ]

### 理工学部

#### 大学入学共通テストおよび個別学力検査等の配点

学部・学科・コース		試験の区分	国語	地歴公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	面接	合計		
理工学部	生命科学科 生命科学コース 物質科学科 応用化学コース 材料理工学コース 数理・電気電子情報学科 数理科学コース	大学入学共通テスト			200 (100×1.0×2)	200 (100×1.0×2)	200 (200×1.0×1)	100 (100×1.0×1)				700	800
	電気電子工学コース 人間情報工学コース システムデザイン工学科 機械工学コース 土木環境工学コース	個別学力検査等								100	100		

注1: 大学入学共通テスト欄の( )内は、大学入学共通テストの素点、傾斜率および科目数を示します。(素点×傾斜率×科目数)

注2: 大学入学共通テストの理科の素点は、「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」2科目選択で100点、「基礎を付さない科目」1科目選択で100点とします。

注3: 大学入学共通テストの外国語で「英語」を選択した場合は、「リーディング」と「リスニング」の配点比率を1:1とします。なお、リスニングの受験を免除された者については、リーディング(100点満点)の成績を200点満点に換算して利用します。